

2025

24th

Nagasaki  
Cityscape  
Awards

あしたの まちは 私がつくる

2025 第24回 長崎市都市景観賞作品集



ごあいさつ



長崎市都市景観賞表彰実行委員会 委員長  
鈴木 史朗

2025 第24回 長崎市都市景観賞ならびに都市景観賞奨励賞を受賞された皆様に、心からお祝いを申し上げます。

また、本賞の実施にあたり、御協賛、御後援をいただきました企業・団体の皆様、選考委員の皆様、関係各位の多大なる御尽力に、心より感謝申し上げます。

長崎市都市景観賞は、意匠や外観に優れているだけでなく、周囲の街並みや雰囲気にも良い影響を与えていると認められる建築物等を選定し、その建築に関わった施主、設計者及び施工者の皆様に表彰するものです。本賞は、市民の皆様の景観に対する意識を啓発するとともに、美しいまちなみづくりに貢献する建築が続くことを願って、昭和62年に創設されました。

第24回を数える今回の都市景観賞では、応募総数159件、市民投票では492件ものご参加をいただきました。市民の皆様に非常に高い関心をもっていただいたことに、心より感謝申し上げます。

おかげをもちまして、今回も長崎の街の魅力や価値をさらに高める多彩な作品を選ぶことができました。

今回の選考における大きな特徴は、長崎の歩みを象徴する「歴史を繋ぐ建物」が多く選出され、伝統を慈しみながらも未来へと発展し続ける、本市ならではの多様な魅力が凝縮された結果となりました。

長崎市では近年、100年に一度と言われるまちづくりが加速しており、一昨年開業した長崎スタジアムシティをはじめ、新たなランドマークが誕生しています。こうした新しい風景と、大切に守られてきた歴史的景観が共存し、空間全体が居心地の良いものとなるよう、産・学・官連携のもとで景観への配慮を一層深めていく所存です。

結びに本作品集に掲載された素晴らしい建築や活動が、長崎の都市文化向上のための一翼を担うことを祈念いたします。



長崎商工会議所 会頭  
森 拓二郎

2025年度第24回長崎市都市景観賞を受賞された皆様に、心よりお祝いを申し上げます。

長崎市都市景観賞は、昭和62年のスタートから、官民協働のもとで進化を続け、今回で24回目を迎えました。この賞が、歴史や文化に富んだ長崎市が持つ魅力を再認識し、その魅力を磨き、次世代へと繋ぐために日々研鑽を積み重ねている方々の活動を称える場であることに、改めて深い敬意を表します。

今回も、長崎の新たな象徴から歴史的価値の継承まで、多岐にわたる素晴らしい作品が選ばれました。大きな建物部門で受賞した「ホテルインディゴ長崎グラバーストリート」は、旧マリア園の外観を守りつつ、新旧が調和した姿へと生まれ変わり、南山手の歴史的景観を未来へ繋いでいます。同じく受賞した「長崎スタジアムシティ」は、サッカースタジアムやホテル、商業施設などが一体となった都市型スタジアムの先駆的なモデルであり、長崎の新たな象徴になっています。また、小さな建物部門で受賞した「大平作業跡上屋」は、ド・ロ神父ゆかりの史跡の壁と見事に一体化させて上屋をかけ、史跡の価値を一層高めています。

さらに今回は、市民や若者の「想い」が込められた作品が奨励賞を受賞しています。「長崎トヨタ長崎本店」は、地域の小学生がメッセージを刻んだ白煉瓦を壁面に使用しており、地域に根差した温かみを感じさせます。「甘蔗倉庫」は、明治時代のバナナの保管倉庫をリノベーションし、往時の記憶を現代へと蘇らせました。更に「魚ん町+（旧魚の町回地）」では、戦後最古級の公営住宅を活用し、若者たちが自らの手で交流拠点を創り出しています。デザイン性に富んだ「新大工町歩道橋」も含め、いずれも市民生活を豊かに彩るものばかりです。

都市景観賞は、単なる建築物の評価に留まりません。建物に込められた物語や地域社会との調和、そして市民投票を通じた市民参画により、まち全体の発展を促す役割を担っています。先般、米国のニューヨークタイムズ紙が2026年に行くべき世界の52カ所を公表し、長崎市が17番目に取り上げるなど、現在、長崎市が国内外から注目を浴びています。こうした中で、受賞作品が長崎の魅力を発信するシンボルとなり、市民生活を豊かにし、訪れる人々に感動を与える存在であり続けることを期待しております。

最後に、本事業の実施に尽力いただいた関係者の皆様、ご協賛いただいた皆様、そして選考委員の皆様に心より感謝申し上げます。

## 選考を終えて



長崎市都市景観賞選考委員会 座長

### 宮原 和明

「2025 第24回 長崎市都市景観賞」を受賞された皆さまに心からお祝い申し上げます。

1988年、長崎市の魅力ある都市景観賞を守り育てるために「長崎市都市景観条例」制定。これに先立ち1987年、将来の都市景観のため良質な建築を奨励する「長崎市都市景観建築賞（現都市景観賞）」創設。2005年には都市・農山漁村における良好な景観形成を図る「景観法」施行。市域は2006年までに野母崎・三和・香焼・高島・伊王島・外海・近海の7カ町が合併、外海（そとうみ）や大村湾を望む歴史と自然豊かな地域へと広がりました。

今、長崎市街の中心部は、将来に向かって新しい長崎の景観を創出しています。新幹線開通に合わせた新長崎駅舎とその関連商業施設やホテルは完成していますが、駅前広場等の整備工事は現在も行われています。

今回の長崎市都市景観賞は、以下の7件が高く評価され、その内3件が都市景観賞、4件が都市景観奨励賞を受賞されました。

詳しくは各選評に譲るとして、大きな建物部門「ホテルインディゴ長崎グラバーストリート」は、南山手の歴史的なエリアに建つ老朽化した旧 MARIA 園の保存・復元・活用計画がすすめられ、見事に旧聖堂の雰囲気を生かしながらのレストラン、ホテルとしての機能、デザインが統括リニューアルされたものであり、歴史的な景観保存への寄与も含めて高く評価されました。同じく「長崎スタジアムシティ」は、地域創生事業であり、スポーツ施設・商業施設・ホテル機能を合わせもつ大型複合施設でありながら、浦上川から稲佐山への眺望、市街地へのアクセスも統合され、街並みや都市景観への配慮が見事でした。「長崎トヨタ長崎本社」は、4階建てに抑え隣接する建物側にオープンスペースをとった社屋が、孤高の建築家・白井晟一の名建築「十八親和銀行大波止支店（旧親和銀行大波止支店）」への配慮となりました。小さな建物部門「大平作業場跡上屋」は、ド・ロ神父への畏敬と事業再現へのプロセスとして設計されたもので、歴史的な遺構復元と設計者の力量が相まって施設建物、眺望など見応えのある景観が評価されました。歴史のある部門「甘焦倉庫」は、明治10年代の俵町役所界隈の街並みを紐解く建物として貴重であり、復元されたことが評価されました。公共施設部門「新大工町歩道橋」は、構造デザイナーの機能美とフォルムが秀逸で、街並み景観への寄与等が大きいことが印象に残りました。フリー部門「魚ん町+（旧魚の町団地）」は、戦後まもない1948年建てられた貴重なRC造の保存、補助金に頼らないまちづくりへの貢献、長崎出身若者へのエールも含めての受賞でした。歴史を活かしながら、新たな視点から交流人口を誘引する施設など、これからも賑わいや都市景観街並みの質を高めるきっかけとして、この都市景観賞の貢献があるとすれば幸いです。

最後に今回の選考委員会委員にお礼を申し上げますとともに、さらにこの事業が発展することを願っております。

## [選考委員会]

座長

宮原 和明

長崎総合科学大学 名誉教授 | 建築 |

委員

池田 剛

一般社団法人 長崎県建築士事務所協会長崎支部 理事 | 建築 |

大田 光敏

一般社団法人 長崎県建設業協会長崎支部 副支部長 | 建設 |

谷村 正夫

長崎市管工業協同組合 代表理事 | 設備 |

西山 潤

長崎県屋外広告美術協同組合 副理事長 | 設備 |

平松 晃一

公益社団法人 日本建築家協会九州支部長崎地域会 副地域会長 | 建築 |

吉川 國夫

一般社団法人 長崎県測量設計コンサルタント協会 会長 | 建設 |

石橋 知也

長崎大学大学院工学研究科 准教授 | 景観 |

五島 聖子

長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科環境科学領域 教授 | 造園 |

村田 明久

長崎総合科学大学 名誉教授 | 建築 |

山崎 加代子

design hehe 代表 | デザイン |



## 大きな建物部門 ホテルインディゴ長崎グラバーストリート



[選考理由 | 池田 剛]

長崎港を見下ろす南山手地区には世界文化遺産の国宝大浦天主堂、現存する最古の木造洋風住宅のグラバー邸など100年を超える建物が残っており、この地域に建つ「ホテルインディゴ長崎グラバーストリート」は、老朽化により近隣に移転した児童養護施設（旧マリア園）として利用されてきた歴史ある建物を、ホテルとして保存・復元・活用計画が進められたものである。西洋建物でありながら日本の大工にて建てられた面白さがあり、煉瓦造だが、屋根は和瓦屋根と銅板が使われ、グラバー邸と同じ日本の技術が使われた建物である。改修工事では内部耐震補強が行われ、半世紀前の写真に残る屋根のドーマー窓も1898年当時のオリジナルに近い状態に復元された。美しいステンドグラスから清々しい光が差し込むレストランは、旧マリア園の象徴でもあった聖堂の雰囲気がそのまま生かされている。ホテルとしての館内全体には長崎で生まれたあらゆるモノをモチーフとしたデザインが散りばめられており、長崎らしさの和・華・蘭文化が体现されている事も素晴らしく、これらは高く評価できる。

所在地／長崎市南山手町12-17  
完成年／2024年  
構造／煉瓦造・鉄骨造（本館）  
鉄筋コンクリート造（別館）  
階数／地上3階・地下1階

[所有者]  
森トラスト株式会社  
[設計者]  
株式会社安井建築設計事務所  
[施工者]  
大成建設株式会社九州支店





## 大きな建物部門 長崎スタジアムシティ



[選考理由 | 平松 晃一]

造船所工場跡地の再編として公募で選定されたプロジェクトであり、長崎出身企業であるジャパネットグループによる民設民営のスポーツ・地域創生事業である。約75,000㎡の敷地にプロサッカークラブ「V・ファーレン長崎」のホームとなる約20,000席のサッカースタジアムを中心として、プロバスケットボールクラブ「長崎ヴェルカ」のホームとなる約6,000席のアリーナ、サッカースタジアムビューホテル、商業施設、オフィスビル、駐車場含め、延べ面積約194,000㎡の大型複合施設となっている。基本設計者の提唱する「遊環構造」を基本として、スタジアム外周を回るコンコースが各機能をつなぎ、コンコース開放により融合、回遊性を創出している。さらに線路側から浦上川、稲佐山方向へとスタジアムの抜け感も良く、屋上のジップライン、フットサルコート、足湯等、地元長崎を感じながらのワクワクとした高揚感もある。この新しい風景が、さらに長崎の活性化を先導していくことを期待する。

所在地 / 長崎市幸町 7-1  
完成年 / 2024 年  
構造 / 鉄骨造・鉄筋コンクリート造  
階数 / 地上 14 階・塔屋 1 階

[所有者]

株式会社リージョナルクリエーション長崎

[設計者]

長崎スタジアムシティプロジェクト設計共同体

株式会社環境デザイン研究所・株式会社安井建築設計事務所・  
株式会社竹中工務店東京一級建築士事務所・戸田建設株式会社  
一級建築士事務所・松尾建設株式会社一級建築士事務所

[施工者]

スタジアム・ホテル・商業棟

竹中工務店・谷川建設・西海建設・親和土建 JV

アリーナ・オフィス棟

戸田建設・上滝・谷川建設 JV

駐車場棟

松尾建設・谷川建設・堀内組 JV



写真提供 / 長崎スタジアムシティ



小さな建物部門  
大平作業場跡上屋



[選考理由 | 五島 聖子]

大平作業場跡は、2021年に重要文化的景観「長崎市外海の石積み集落景観」の重要構成要素に指定された、長崎市外海地区に残る史跡である。作業場は、1879年にこの地に赴任し、さまざまな福祉活動・慈善事業に尽力したフランス人宣教師、マルク・マリー・ド・ロ（Marc Marie de Rotz、通称ド・ロ神父）によって1901年ごろに建築された。ド・ロ神父によって開墾された6000坪の開墾地の作業場として、赤土に石灰と砂を混ぜた「ド・ロ壁」と呼ばれる目地材を使った石積壁の建物である。作業場跡は、2005年に長崎指定史跡に指定され、2019年より計画された上屋の建設によって石積みの遺構の保存だけではなく、生きた活用が再生された。上屋周辺の開墾地も、2021年より再開墾され、上段2段はイモや小麦などの畑、下段3段は茶畑として復活し、修道女によって管理されている。上屋の背後には山の斜面が迫り、目前には段々畑、そして山間から島々が浮く水平線が見える。長崎を代表するキリスト教の歴史的一幕となる景観である。

所在地／長崎市西出津町 1195-26  
完成年／2024年  
構造／鉄骨造  
階数／地上2階

[所有者]

お告げのマリア修道会

[設計者]

株式会社文化財保存計画協会

株式会社デザインフォーヘリテージ

[施工者]

水口建設株式会社

株式会社西海建設

福島建設株式会社





大きな建物部門  
長崎トヨタ長崎本店



[選考理由 | 宮原 和明]

このリニューアルされた本社は、4階建てであり、建物の横にはオープンスペースが設けられている。隣接するのは、孤高の建築家・白井晟一の名建築「十八親和銀行大波止支店（旧親和銀行大波止支店）」（1963年）である。高さを抑え土地の有効利用を抑制したことによって、隣の石張り大波止支店への配慮がうかがえる。外壁にレンガブロックを多く生かした建物全体は、シンプルかつ秀逸なデザインで、電車通りを行き交う人や車とも馴染み、長崎の街並みをさらに心地良く感じさせている。今の時代に必要な地域貢献として、五島町コミュニティ「ながさきくんち・庭見世空間」にも使われており、階段を上るとレンガブロック裏の一個一個に、次世代を担う子どもたちの夢やメッセージが書き残されていた。その地元に密着したアイデアは見事である。また夕暮れから夜になると、やさしい明かりがレンガブロックの間から木漏れ日のように灯り、この界隈の景観に寄与していることも高く評価された。

所在地/長崎市五島町4-19  
完成年/2025年  
構造/鉄骨造  
階数/地上4階

[所有者]

福岡トヨタ自動車株式会社

[設計者]

鹿島建設株式会社

一級建築士事務所九州支店

[施工者]

鹿島建設株式会社九州支店





## 歴史のある部門 甘蕉倉庫



[選考理由 | 村田 明久]

明治24年建築の二階建て和風建築。まちなかの浜町から出島・新地に向かう、かつての銅座跡築地の一画にあたり、小売りや問屋が立ち並ぶ。二階に掲げた「甘蕉倉庫」の大きな手書き看板がひとときわ目を引く。一帯は明治18年から23年にかけて中島川変流工事が行われ、中島川の川口の埋め立てで出島と新地は陸続きとなり、新波止が建設された。その当時、甘蕉倉庫が土地を買い取り、台湾からのバナナを卸すため、一階を作業所、二階を居宅とした建築スタイルで、一階に貯蔵、熟成するための室（むろ）の痕跡がみられる。もとは二軒長屋だったが、本建物が今に残り、活用整備されてきた。看板は当時のもので、二階正面の居宅には腰掛けできる連子が残され、一階は和食の店、ラーメン店として活用されている。界隈は明治10年代から俵町役所跡に第十八国立銀行が開業、魚市場、青果市場ができ問屋街を形成、西日本の玄関口として海運業盛んな時代を偲ばせる歴史ある景観を残す建築である。

所在地／長崎市銅座町3-28  
完成年／2022年(改修/明治時代)  
構造／木造  
階数／地上2階

[所有者]  
甘蕉倉庫  
[設計者]  
シーブ建築設計事務所  
[施工者]  
株式会社ホームコンサルティング長崎





公共施設部門  
新大工町歩道橋



[選考理由 | 石橋 知也]

「新大工町歩道橋」は、長崎街道の玄関口として路面電車と国道を軽やかに跨ぐ、全長約35 mの歩道橋である。構造形式は門形ラーメンを採用し、一般的な立体横断施設と同じ形式でありながら、随所に洗練された意匠が施されている。橋の立面は多面体で構成され、構造力学に忠実かつシンプルな幾何学造形を実現した。橋や階段の裏面もすっきりと整えられ、維持管理への配慮と美観が両立されている。実際に橋を渡れば、中央に向かって緩やかに上昇する浮遊感とともに、機能美を肌で感じることができる。例えば、雨水の排水勾配を造形に組み込んだ設計や、構造体（ウェブ）のパンチング加工、櫛状の高欄や手すりに至るまで、徹底して通行者のスケールに寄り添ったディテールが秀逸である。この橋からは、二つの再開発ビルを物理的につなぐだけでなく、先行する「出島表門橋」と呼応し、歴史ある「まち」の文脈を次世代へとつなごうとする強い意志が感じられる。

所在地／長崎市新大工町  
完成年／2023年  
構造／鋼床版鉄桁ラーメン橋  
延長／橋長 35.2m

[所有者]  
長崎市  
[設計者]  
株式会社ネイアンドパートナーズジャパン  
[施工者]  
久保工業株式会社





フリー部門  
魚ん町+ (旧魚の町団地)



[選考理由 | 吉川 國夫]

長崎市の中心部に位置するこの建物は、戦後まもない1948年に建てられた鉄筋コンクリート公営住宅であり、「48型」と呼ばれ国内に現存している5棟の内の1棟である。数年前に長崎出身の若者たちが立ち上げたプロジェクト「ココト」は、すでに利用されていなかった「旧魚の町団地」を長崎県から賃借、名称も新たに「魚ん町+(うおんまちプラス)」として、設計・工事・管理・運営を一貫して行う。これは補助金に頼らない挑戦的な取り組みでもある。各階にはシェアキッチン、ギャラリー、昭和を再現した民泊施設、シェア型書店、48型の保存部屋などがある。定期的にDIYワークショップやマルシェも開催し、積極的に地元の人たちとの密な関係を築いている。女子高校、幼稚園、公園、市役所に囲まれた静かな空間は安心便利な住スポットともいえるだろう。将来は長崎のまちづくりの一環として、斜面に点在する古い空き家も快適な住まいに再生したい、という構想を持つ。古くて新しい生活の場としての提案にも大いに期待したい。

所在地/長崎市魚の町2-18  
完成年/2025年(1949年)  
構造/鉄筋コンクリート造  
階数/地上4階・地下1階

[事業者]  
ココト合同会社



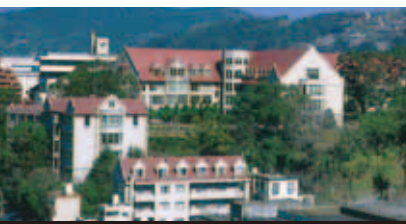
長崎市都市景観賞年表 | 受賞作品 | 受賞作品一覧表 | MAP



## 長崎市都市景観賞年表

回	年度	賞名	実行委員長	選考委員会座長	募集期間	応募総数	案件数	選考対象数	景観賞	奨励賞	表彰式
1	1987	都市景観建築賞	本島 等	石野 治	昭和62年 10月15日～11月30日	139	88	73	5	—	昭和63年3月4日(金) 長崎商工会館2階ホール
2	1989	都市景観建築賞	本島 等	石野 治	平成元年 9月1日～10月31日	210	102	66	5	—	平成2年3月16日(土) 長崎商工会館2階ホール
3	1991	都市景観賞	本島 等	石野 治	平成3年 5月15日～6月29日	170	99	69	2	3	平成3年10月4日(日) 長崎商工会館2階ホール
4	1992	都市景観賞	本島 等	石野 治	平成4年 10月1日～11月17日	77	40	35	3	1	平成5年2月27日(土) 長崎商工会館2階ホール
5	1993	都市景観賞	本島 等	石野 治	平成5年 10月1日～10月20日	64	42	36	3	1	平成6年2月23日(水) 長崎商工会館2階ホール
6	1994	都市景観賞	本島 等	宮川 密義	平成6年 9月1日～9月20日	63	42	29	0	2	平成7年3月1日(水) 長崎商工会館2階ホール
7	1995	都市景観賞	伊藤 一長	宮川 密義	平成7年 9月14日～10月23日	106	52	40	3	1	平成8年3月1日(金) 長崎商工会館2階ホール
8	1996	都市景観賞	伊藤 一長	宮川 密義	平成8年 9月17日～10月31日	69	54	43	3	2	平成9年3月28日(金) 長崎商工会館2階ホール
9	1997	都市景観賞	伊藤 一長	宮川 密義	平成9年 9月16日～10月31日	92	58	41	3	2	平成10年3月31日(火) 長崎商工会館2階ホール
10	1998	都市景観賞	伊藤 一長	宮川 密義	平成10年 7月1日～8月31日	259	146	95	2	5	平成11年1月20日(水) 長崎商工会館2階ホール
11	1999	都市景観賞	伊藤 一長	宮川 密義	平成11年 8月1日～9月30日	167	128	96	2	1	平成12年1月26日(水) 長崎商工会館2階ホール
12	2001	都市景観賞	伊藤 一長	宮川 密義	平成13年 8月1日～9月28日	268	121	100	3	3	平成14年1月29日(火) 長崎商工会館2階ホール
13	2003	都市景観賞	伊藤 一長	宮原 和明	平成15年 8月1日～9月30日	170	50	50	3	2	平成16年1月30日(金) 長崎商工会館2階ホール
14	2005	都市景観賞	伊藤 一長	宮原 和明	平成17年 8月1日～9月30日	134	80	58	3	3	平成18年2月10日(金) 長崎商工会館2階ホール
15	2007	都市景観賞	田上 富久	岡林 敏孝	平成19年 9月1日～10月31日	138	95	69	4	0	平成20年3月19日(水) 長崎県美術館ホール
16	2009	都市景観賞	田上 富久	岡林 敏孝	平成21年 8月3日～9月30日	382	181	147	4	1	平成22年2月5日(金) 長崎ブリックホール国際会議場
17	2011	都市景観賞	田上 富久	宮原 和明	平成23年 8月1日～9月15日	276	180	168	3	3	平成24年2月14日(土・祝) 長崎大学中部講堂
18	2013	都市景観賞	田上 富久	宮原 和明	平成25年 8月15日～9月30日	186	116	109	3	2	平成26年2月15日(土) 長崎県美術館ホール
19	2015	都市景観賞	田上 富久	宮原 和明	平成27年 9月1日～10月16日	263	221	173	6	4	平成28年2月14日(日) 長崎大学医学部良順会館
20	2017	都市景観賞	田上 富久	宮原 和明	平成29年 9月1日～10月16日	376	245	216	4	5	平成30年2月18日(日) 長崎商工会館2階ホール
21	2019	都市景観賞	田上 富久	宮原 和明	令和元年 8月16日～9月30日	310	160	152	5	6	令和2年10月16日(金) 長崎商工会館2階ホール
22	2021	都市景観賞	田上 富久	宮原 和明	令和3年 10月25日～11月30日	189	107	97	8	1	令和4年3月18日(金) 長崎商工会館2階ホール
23	2023	都市景観賞	鈴木 史朗	宮原 和明	令和5年 9月11日～10月20日	133	105	54	4	3	令和6年2月20日(火) 長崎商工会館2階ホール
24	2025	都市景観賞	鈴木 史朗	宮原 和明	令和7年 10月1日～10月31日	159	87	60	3	4	令和8年3月17日(火) 長崎商工会館2階ホール
合計						4400	2599	2076	84	55	

第1回 → 第23回 長崎都市景観賞受賞作品



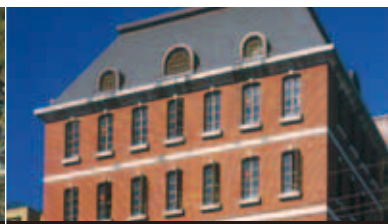
1987年 活水女子大学・短期大学 音楽館・2号館



1987年 (旧)カロムビル



1987年 フォーレ三原台



1987年 松翁軒



1987年 中華門



1989年 活水学院楠光寮



1989年 小ヶ倉公営住宅



1989年 シーボルト記念館



1989年 蛸茶屋から新大工までの電車通り・電気軌道中央柱



1989年 山里小学校



1991年 (旧)川口鼈甲店



1991年 シーボルト通り



1992年 海星修道院・海星学園図書館



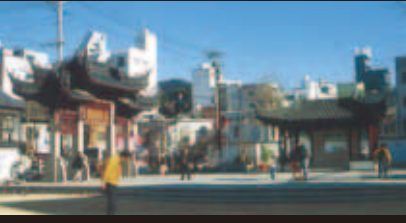
1992年 (旧) 矢上小学校現川分校



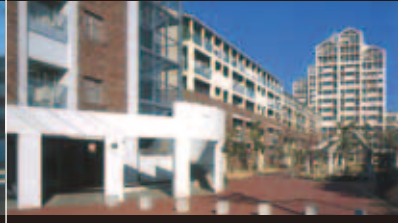
1992年 小ヶ倉水園 (小ヶ倉浄水場内)



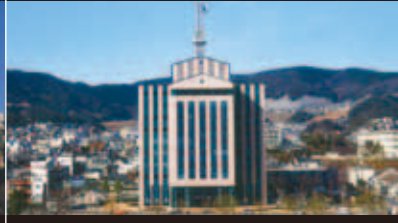
1993年 (旧) 金子建設本社ビル



1993年 湊公園



1993年 県営大橋団地・市営若葉団地



1995年 長崎電気ビル



1995年 常岡歯科診療所



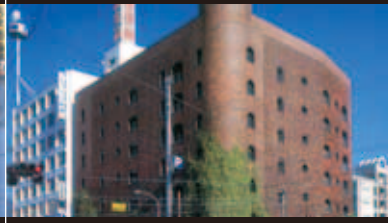
1995年 龍馬のぶっつ



1996年 三宅脳神経外科医院



1996年 岩永梅寿軒



1996年 賑町パーキングセンター



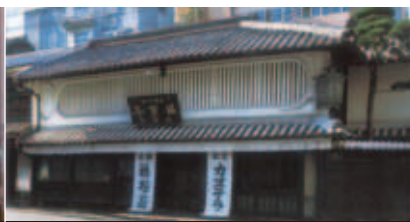
1997年 長崎市科学館



1997年 深堀の石塀群



1997年 宝製網



1998年 福砂屋本店



1998年 (旧) 児童養護施設マリア園



1999年 長崎平和記念教会



1999年 (旧) 料亭 富貴樓



2001年 小野原本店



2001年 長崎大学経済学部瓊林会館



2001年 どんどん坂



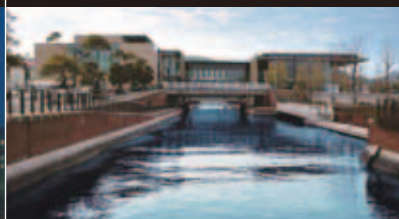
2003年 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館



2003年 長崎総合科学大学人間環境学部棟



2003年 福砂屋松が枝店



2005年 長崎県美術館



2005年 ビストロ・ピエ・ド・ポー



2005年 (旧) 増田邸



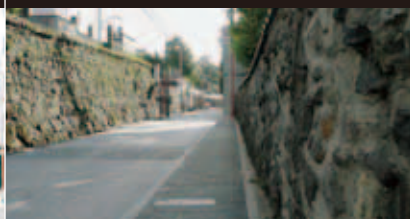
2007年 (旧) 親和銀行大波止支店



2007年 BAR 猪ノ口屋



2007年 文明堂総本店



2007年 寺町通り



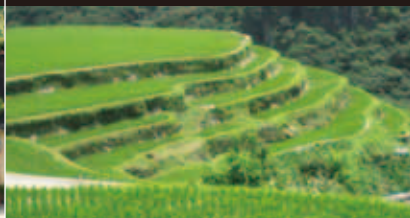
2009年 長崎市立図書館



2009年 長崎大学医学部良順会館



2009年 料亭 一力



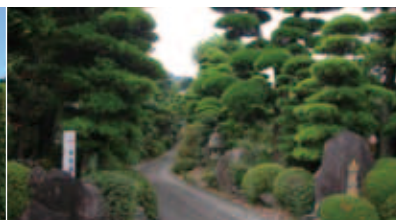
2009年 大中尾棚田



2011年 長崎港松が枝国際ターミナルビル



2011年 三菱重工長崎造船史料館



2011年 古賀植木の里



2013年 ANAテレマート長崎支店



2013年 占勝閣



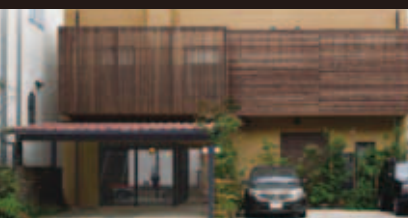
2013年 料亭 青柳



2013年 長崎水辺の森公園



2015年 ガーデンテラス長崎ホテル&リゾート



2015年 野島歯科醫院



2015年 鎮西大社 諏訪神社



2015年 女神大橋



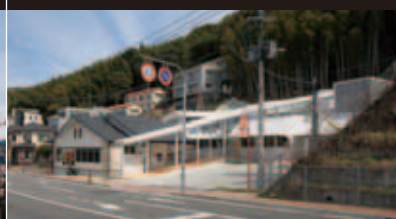
2015年 つりがね堂薬局サイン



2015年 浦上天主堂再現プロジェクト



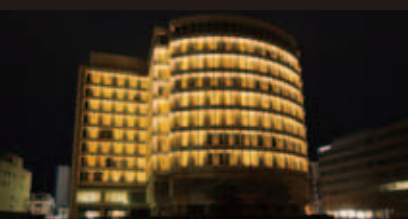
2017年 済生會長崎病院



2017年 あたご保育園



2017年 カトリック黒崎教会



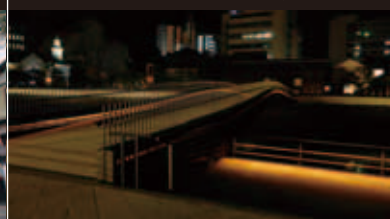
2017年 (旧) 十八銀行本店



2019年 Nagasaki Job Port



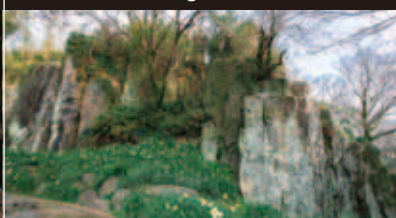
2019年 若宮稲荷神社



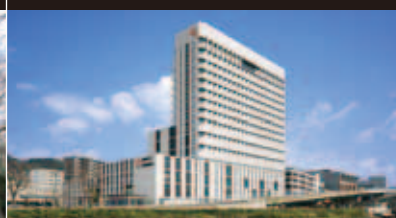
2019年 出島表門橋・出島表門橋公園



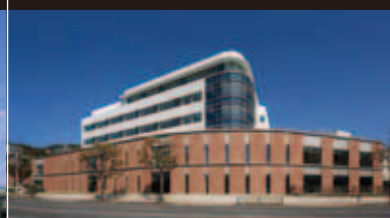
2019年 (旧) HafH Nagasaki SAI



2019年 風頭公園石切り場



2021年 日本赤十字社 長崎原爆病院



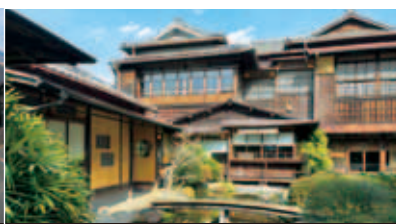
2021年 重工記念長崎病院



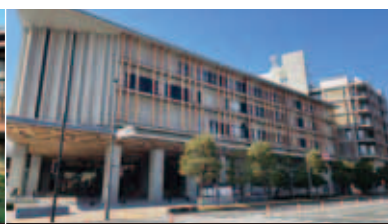
2021年 駅西口交流施設(ヒルトン長崎、出島メッセ長崎)



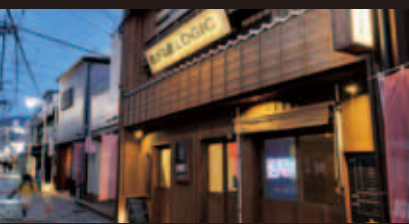
2021年 森の魔女カフェ



2021年 料亭橋本



2021年 長崎県庁



2021年 めがね橋LOGIC



2021年 さかのうえん



2023年 皓臺寺 伽藍再建



2023年 青い鳥こども園



2023年 光永寺山門



2023年 前田冷菓ちりんちりんアイス

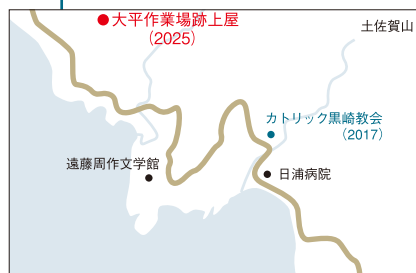
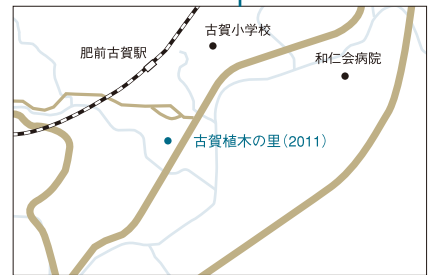
第1回 → 第23回 長崎都市景観賞受賞作品一覧表

年度	種別	作品名	所在地
1987 第1回 昭和62年度	都市景観建築賞	活水女子大学・短期大学 音楽館・2号館	東山手町1番50号
		(旧) カロムビル	浜町3番19号
		フォーレ三原台	三原2丁目24番1号
		松翁軒	魚の町3番19号
		中華門	新地町
1989 第2回 平成元年度	都市景観建築賞	活水学院楠光寮	新戸町3丁目31番24号
		小ヶ倉公営住宅	ダイヤランド4丁目9番・10番
		シーボルト記念館	鳴滝2丁目7番40号
		蜚茶屋から新大工までの電車通り・電気軌道中央柱	馬町から中川2丁目
		山里小学校	橋口町20番56号
1991 第3回 平成3年度	都市景観賞	(旧) 川口鼈甲店	浜町7番13号
		シーボルト通り	新大工町
	奨励賞	(旧) 長崎プリンスホテルポケットパーク	宝町2番26号
		(旧) 泉写真館	川口町6番24号
		月光スタジオ看板	桜馬場1丁目2番28号
1992 第4回 平成4年度	都市景観賞	海星修道院・海星学園図書館	東山手町1番2号
		(旧) 矢上小学校現川分校	現川町1912番地
		小ヶ倉水園(小ヶ倉浄水場内)	上戸町4丁目8番1号
	奨励賞	坂本龍馬之像	伊良林3丁目(風頭公園内)
1993 第5回 平成5年度	都市景観賞	(旧) 金子建設本社ビル	松山町9番18号
		湊公園	新地町7番
		県営大橋団地・市営若葉団地	大橋町、若葉町
	奨励賞	(旧) 復元唐船 飛帆	—
1994 第6回 平成6年度	奨励賞	長崎県立総合体育館	油木町7番1号
		長崎横尾郵便局	横尾1丁目17番12号
1995 第7回 平成7年度	都市景観賞	[大きな建物部門] 長崎電気ビル	城山町3番19号
		[歴史のある部門] 常岡歯科診療所	油屋町2番18号
		[テーマ部門: 歴史ロマン賞] 龍馬のぶーつ	伊良林2丁目5番
	奨励賞	[小さな建物部門] (旧) 林兼石油浦上給油所	松山町4番41号
1996 第8回 平成8年度	都市景観賞	[小さな建物部門] 三宅脳神経外科医院	若草町3番21号
		[歴史のある部門] 岩永梅寿軒	諏訪町7番1号
		[テーマ部門: 建築エコアップ賞] 賑町パーキングセンター	栄町5番5号
	奨励賞	[大きな建物部門] 長崎女子高等学校記念体育館	中小島2丁目
		[テーマ部門: 四季プロムナード賞] 文教通り	文教町、大橋町
1997 第9回 平成9年度	都市景観賞	[大きな建物部門] 長崎市科学館	油木町7番2号
		[歴史のある部門] 深堀の石堀群	深堀地区
		[歴史のある部門] 宝製網	小曾根町1番39号
	奨励賞	[小さな建物部門] (旧) 高野眼科医院	平野町10番3号
		[テーマ部門: ベイサイドシンボル賞] 三菱長崎造船所クレーン・ライトアップ	飽の浦町1番1号
1998 第10回 平成10年度	都市景観賞	[歴史のある部門] 福砂屋本店	船大工町3番1号
		[歴史のある部門] (旧) 児童養護施設マリア園	南山手町12番17号
	奨励賞	[大きな建物部門] ホテルモントレ長崎	大浦町1番22号
		[小さな建物部門] 岩永邸	小江原4丁目18番3号
		[小さな建物部門] 白髭内科医院	片淵1丁目35番18号
		[テーマ部門: 四季プロムナード賞] サントス通り	上野町、橋口町、岡町
		[テーマ部門: 自然賞] 善長谷教会とそこからの景色	大籠町善長
1999 第11回 平成11年度	都市景観賞	[小さな建物部門] 長崎平和記念教会	富士見町21番14号
		[歴史のある部門] (旧) 料亭 富貴樓	上西山町5番4号
	奨励賞	[テーマ部門: プロムナード賞] 崇福寺通り	鍛冶屋町、油屋町

年度	種別	作品名	所在地
2001 第12回 平成13年度	都市景観賞	[歴史のある部門] 小野原本店	築町3番23号
		[歴史のある部門] 長崎大学経済学部瓊林会館	片淵4丁目2番1号
		[テーマ部門：さかみち部門] どんどん坂	南山手町
	奨励賞	[大きな建物部門] 慰めの聖母カトリック城山教会	若草町6番5号
		[大きな建物部門] 九州電力新地変電所	新地町6番10号
[大きな建物部門] 長崎出島ワーフ		出島町1番1号	
2003 第13回 平成15年度	都市景観賞	[大きな建物部門] 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館	平和町7番8号
		[テーマ部門：建築リニューアル賞] 長崎総合科学大学人間環境学部棟	宿町3番地1
		[テーマ部門：街角ディスプレイ賞] 福砂屋松が枝店	松が枝町2番43号
	奨励賞	[大きな建物部門] 長崎ペンギン水族館	宿町3番地16
		[小さな建物部門] 八幡町公民館	八幡町3番9号
2005 第14回 平成17年度	都市景観賞	[大きな建物部門] 長崎県美術館	出島町2番1号
		[小さな建物部門] ビストロ・ピエ・ド・ポー	鍛冶屋町4番17号
		[歴史のある部門] (旧) 増田邸	片淵2丁目18番18号
	奨励賞	[大きな建物部門] 斜行エレベーター	上田町、相生町
		[テーマ部門：動く風景賞] 超低床電車	—
[テーマ部門：赤煉瓦塀のあるブルムナード賞] 三菱通り	飽の浦町1番1号		
2007 第15回 平成19年度	都市景観賞	[大きな建物部門] (旧) 親和銀行大波止支店	五島町4番16号
		[小さな建物部門] BAR 猪ノ口屋	栄町4番11号
		[歴史のある部門] 文明堂総本店	江戸町1番1号
		[テーマ部門：鐘音が響き渡る石垣の続くまちなみ賞] 寺町通り	寺町
2009 第16回 平成21年度	都市景観賞	[大きな建物部門] 長崎市立図書館	興善町1番1号
		[小さな建物部門] 長崎大学医学部良順会館	坂本1丁目12番4号
		[歴史のある部門] 料亭 一力	諏訪町8番20号
		[テーマ部門：四季折々の表情が美しい田園景観賞] 大中尾棚田	神浦下大中尾町
	奨励賞	[大きな建物部門] カトリック西町教会	音無町9番34号
2011 第17回 平成23年度	都市景観賞	[大きな建物部門] 長崎港松が枝国際ターミナルビル	松が枝町7番16号
		[歴史のある部門] 三菱重工業長崎造船所史料館	飽の浦町1番1号
		[テーマ部門：伝統ある植木業が創り上げた文化的景観賞] 古賀植木の里	松原町
	奨励賞	[小さな建物部門] 文明堂総本店浜町店	浜町8番27号
		[歴史のある部門] 陶々亭	十人町9番4号
[テーマ部門：地域の誇りは四季の花に囲まれた風景賞] 琴海戸根川と桜	琴海戸根町		
2013 第18回 平成25年度	都市景観賞	[大きな建物部門] ANA テレマート長崎支店	神ノ島町1丁目331番90号
		[歴史のある部門] 占勝閣	飽の浦町1番1号
		[歴史のある部門] 料亭 青柳	丸山町7番21号
		[テーマ部門：市民の憩う水辺の公園賞] 長崎水辺の森公園	常盤町
	奨励賞	[歴史のある部門] 吉宗本店	浜町8番9号
[テーマ部門：長崎の海を見守りつづける賞] 海の上に立つマリア像と神ノ島教会	神ノ島町2丁目148番		
2015 第19回 平成27年度	都市景観賞	[大きな建物部門] ガーデンテラス長崎ホテル&リゾート	秋月町2番3号
		[小さな建物部門] 野島齒科医院	古川町6番27号
		[歴史のある部門] 鎮西大社 諏訪神社	上西山町18番15号
		[公共施設部門] 女神大橋	木鉢町から戸町
		[野外広告物部門] つりがね堂薬局サイン	新地町11番11号
		[テーマ部門：歴史を語り続ける賞] 浦上天主堂再現プロジェクト	本尾町1番79号
	奨励賞	[屋外広告物部門] (旧) コクラヤネオンアーチサイン	万屋町1番26号
		[野外広告物部門] 中の家旗店サイン	鍛冶屋町1番11号
[テーマ部門：官民協働によるまちづくり賞] ししとき川通り	古川町から鍛冶屋町		

年度	種別	作品名	所在地
2017 第20回 平成29年度	都市景観賞	[大きな建物部門] 済生会長崎病院	片淵2丁目5番1号
		[小さな建物部門] あたご保育園	愛宕4丁目19番11号
		[歴史のある部門] カトリック黒崎教会	上黒埼町26番
		[夜間景観部門：第20回記念] (旧)十八銀行本店	銅座町1番11号
	奨励賞	[屋外広告物部門] 梅月堂本店	浜町7番3号
		[屋外広告物部門] 松翁軒観光通り店	万屋町5番6号
		[夜間景観部門：第20回記念] 稲佐山電波塔	稲佐町364番地ほか
[テーマ部門：公共交通のデザイン賞] 長崎電気軌道310号「みなと」		大橋町4番5号	
[テーマ部門：地域連携のまちづくり賞] 伊良林1丁目の路地	伊良林1丁目		
2019 第21回 令和元年度	都市景観賞	[大きな建物部門] Nagasaki Job Port	田中町575番2号
		[歴史のある部門] 若宮稲荷神社	伊良林2丁目
		[公共施設部門] 出島表門橋・出島表門橋公園	出島町6番1号・江戸町8番1号ほか
		[テーマ部門：グッドリノベーション賞] (旧) HafH Nagasaki SAI	古川町5番21号
		[テーマ部門：長崎の歴史をつなぐ賞] 風頭公園石切り場	伊良林3丁目
	奨励賞	[小さな建物部門] ごはん CAFE 長崎茶寮川徳	田中町280番15号
		[歴史のある部門] 長崎銀行本店	栄町3番14号
		[公共施設部門] 鍋冠山公園展望台	出雲2丁目
		[屋外広告物部門] 長崎の猫雑貨	栄町6番7号
		[屋外広告物部門] 田中旭榮堂	上町3番6号
[テーマ部門：街の顔となる街路樹賞] 市民会館横のいちょう並木道	桶屋町ほか		
2021 第22回 令和3年度	都市景観賞	[大きな建物部門] 日本赤十字社 長崎原爆病院	茂里町3番15号
		[大きな建物部門] 重工記念長崎病院	丸尾町6番17号
		[大きな建物部門] 駅西口交流施設 (ヒルトン長崎、出島メッセ長崎)	尾上町4番1号・4番2号
		[小さな建物部門] 森の魔女カフェ	西海町138番2号
		[歴史のある部門] 料亭 橋本	中川1丁目4番5号
		[公共施設部門] 長崎県庁	尾上町3番1号
		[テーマ部門：町家のリノベーション賞] めがね橋 LOGIC	古川町8番5号
		[テーマ部門：斜面都市のリ・デザイン賞] さかのうえん	中新町地内
	奨励賞	[小さな建物部門] 長崎大学医学部ゲストハウス	坂本1丁目12番4号
2023 第23回 令和5年度	都市景観賞	[大きな建物部門] 皓臺寺 伽藍再建	寺町1番1号
		[小さな建物部門] 青い鳥こども園	女の都4丁目14番3号
		[歴史のある部門] 光永寺山門	桶屋町33番
		[屋外広告物部門] 前田冷菓ちりんちりんアイス	田中町170番35号
	奨励賞	[大きな建物部門] クレインハーバー長崎ビル	出島町1番41号
		[歴史のある部門] 吉田屋	西山本町8番8号
[フリー部門] 長堀のある町並み	炉粕町		







長崎市都市景観賞は、自然環境を活かし、歴史的な文化遺産を継承しながら、人間のふれあいのある都市、洗練されたまちづくりに寄与する建築物などに贈られる賞です。

このトロフィーのフォルムは「炎」であり、都市景観賞が、私たちの愛する長崎の文化を守り育てるための「灯り」となることを願ったものです。また、ガラスに封印されたコバルトブルーは、大航海時代から続いている「開港都市としての長崎」を象徴する海の色を表現しています。



#### 長崎市都市景観賞 Symbolmark

3個の楕円は「海」と「まち」と「空」。自然と人間の営みがそれぞれに呼応しながら、長崎市の都市景観が未来へ向けて広がり高まっていくさまを、シンプルなフォルムで表現しています。

[表彰実行委員会]

委員長

鈴木 史朗 | 長崎市長 |

副委員長

山口 雅二 | 長崎商工会議所 副会頭 |

委員

川島 邦元 | 一般社団法人 長崎県建設業協会長崎支部 支部長 |  
平松 晃一 | 公益社団法人 日本建築家協会九州支部長崎地域会 副地域会長 |  
吉田 浩 | 西部ガス長崎株式会社 代表取締役社長 |  
有馬 一郎 | 一般社団法人 長崎県建築士会長崎支部 支部長 |  
谷村 正夫 | 長崎市管工業協同組合 代表理事 |  
柴田 正明 | 長崎電気工業協同組合 理事長 |  
吉川 國夫 | 一般社団法人 長崎県測量設計コンサルタンツ協会 会長 |  
溝上 浩 | 一般社団法人 長崎県建築士事務所協会長崎支部 支部長 |  
田代 圭介 | 公益社団法人 長崎県宅地建物取引業協会長崎支部 支部長 |  
西山 潤 | 長崎県屋外広告美術協同組合 副理事長 |  
谷川 喜一 | 長崎商工会議所 建設部会長 |  
赤倉 史明 | 長崎市 まちづくり部長 |

監事

松永 安市 | 長崎商工会議所 専務理事 |  
高松 隆介 | 長崎商工会議所青年部 会長 |

長崎市

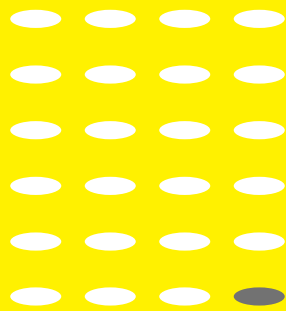
長崎商工会議所  
長崎商工会議所青年部  
一般社団法人 長崎県建設業協会長崎支部  
公益社団法人 日本建築家協会九州支部長崎地域会  
西部ガス長崎 株式会社  
一般社団法人 長崎県建築士会長崎支部  
長崎市管工業協同組合  
長崎電気工業協同組合  
一般社団法人 長崎県測量設計コンサルタンツ協会  
一般社団法人 長崎県建築士事務所協会長崎支部  
公益社団法人 長崎県宅地建物取引業協会長崎支部  
長崎県屋外広告美術協同組合

[協賛]

(株) 親和土建  
(株) 野口直樹建築設計事務所  
武藤建設(株)  
(株) 谷川建設  
重工記念長崎病院  
(福) 青い鳥こども園  
日本赤十字社 長崎原爆病院  
(株) 長崎測量設計  
(有) 吉川土木コンサルタント  
雄建設(株)  
(株) ライト建築設計事務所  
久保工業(株)  
(株) 建友社設計  
(株) 溝上建築設計事務所  
(株) 三エ電機  
曙産業(株)  
西部ガス長崎(株)  
(株) 霜田塗料産業  
(株) 日東建設  
堀田建設(株)  
(株) 有馬建築設計事務所  
高松設計コンサルタント  
(株) 前田冷菓  
鹿島建設(株)  
鎮西大社 諏訪神社  
長崎電気軌道(株)  
(一社) 日本塗装工業会長崎県支部  
(有) 勇進建設  
(株) 大島造船所  
(株) T I D設計  
長崎自動車(株)  
(株) エス・ピー・シー  
ヒルトン長崎  
(有) 川徳 ごはん CAFE 長崎茶寮川徳  
(株) LIXIL 長崎営業所

[後援]

NHK 長崎放送局  
NBC 長崎放送  
KTN テレビ長崎  
NCC 長崎文化放送  
N I B 長崎国際テレビ  
NCM 長崎ケーブルメディア  
エフエム長崎  
長崎新聞社  
ながさきプレス



長崎市都市景観賞表彰実行委員会